

日時・場所	令和4年12月12日（月）13時30分～ 庁議室
出席者	栢木市長、佐野副市長、西村教育長、遠藤議会事務局長、赤坂政策調整部長、川端総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、布施健康福祉部政策監、山本病院事務部次長、三上都市建設部長、吉川環境経済部長、馬野教育部長、事務局

1. 開会

【市長挨拶】

○午前中は予算常任委員会等の対応ご苦勞様でした。明日、明後日も引き続き開催されるので所管の部長は対応をよろしく願います。

2. 議題

【報告事項】

①野洲市と大塚製薬株式会社との健康増進等に関する包括連携協定の締結について

野洲市と大塚製薬株式会社は、相互に連携および協力し、市民の健康維持・増進、安全・安心の確保等に取り組み、市民へのサービスの向上と健康的な生活を実現するため、包括連携協定を締結する。

→連携事項に5項目示されているが、例えばどのような連携があるのか。

→それぞれのテーマに沿った市民向けセミナーへの講師派遣や、企画段階でのアドバイス、関連するサンプル提供などが想定される。

→現在市が行っている、市職員による出前講座にも協力してもらえるのか。

→講師はこれまで通り市職員が担うが、帯同いただきサポートはしていただけると聞いている。

②定年延長による「再任用」制度の運用について

令和5年4月に定年が60歳から段階的に延長されることに伴い、現行の再任用制度は廃止し、新たに定年前再任用短時間勤務制度を導入する。

年明けには、該当者を対象にもう少し具体的な説明をする予定である。

→管理職である課長補佐級以上の定年延長後と専門員級の定年延長後の職階が同じ専門員4級となっているが、給与の差はあるのか。元管理職の方が担う仕事も多いのか。

→定年延長の場合は、いずれの職位も、前職の7割が担保されている。また、定年延長後同じ級（4級）でも、前職の職位により、号数で差別化される。また、管理職で定年延長された方は、知識・経験・ノウハウの伝承や若手職員の育成や所属長等の管理職の相談役、サポート役を担っていただきたい。

→今年度定年を迎える職員と令和6年度以降定年を迎える職員、制度開始前後の対象者の5年間の給与を比較した場合、どうなるのかなど、試算はしているか。

→制度の過渡期で、段階的に毎年、定年延長の期間が変わり、扶養手当や時間外勤務手当の有無など条件が異なるので、単純比較はできない。

→現在再任用されている人は、残りの任期について条件は変わらないのか。

→変わらない。

→役割に「議会对応」とあるが、どこまでの範囲か。

→本会議や委員会に出席するなどではなく、これまでの経験を活かして、議会の答弁作成やアドバイスをお願いしたい。

③全員協議会への提出事項 について

令和4年12月22日（木）開催 の全員協議会に、報告事項2件、連絡事項2件を提出する。

3. 次回部長会議の予定

12月19日（月）9時00分～ 庁議室

4. 閉会